

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 29年 5月度)

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3の3イ]

種類	数量(単位)	
廃プラスチック類	0.0000	(t/月)
ゴムくず	0.0000	(t/月)
金属くず	0.0000	(t/月)
ガラスくず及び陶磁器くず	1.2500	(t/月)
がれき類	0.0000	(t/月)
アスベスト含有 ガラス陶磁器	14.3500	(t/月)
〃 プラスチック	2.9100	(t/月)
〃 金属くず	0.0000	(t/月)
〃 がれき	0.3600	(t/月)
	18.8700	(t/月)

展開検査の実施状況[規12条の7の3の3ハ]

実施回数	9台 9回
展開検査の場所	別紙1の「場内見取図」の通り
安定型産業廃棄物以外の 廃棄物の付着又は混入が 認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1	別紙1の通り*1
採取日	平成29年5月2日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果が得られた日	平成29年5月9日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3	別紙2の通り*3
異常の有無	有・無	有・無	有・無
必要な措置を講じた年月日とその内容	環境センターからの指導をふまえ、下越総合健康開発センター水質分析の担当者と相談して5月2日の再測定では、上流井戸3号、下流井戸(シアン検出)1号、浸透水採水設備1、2号の4検体を①PH、②EC、③透視度、④残留塩素、⑤シアン、⑥硝酸性窒素⑦亜硝酸性窒素、⑧アンモニア・アンモニア性窒素の8項目で	水質分析をしました。下流1号井戸より全シアンが0.03mg/l検出されました。採水以降、分析途中でのシアンの生成を起こさない処置での検出確認で1号井戸から検出されて	過去に「シアン」は、検出されることがなく、浸透水採水の2設備からも検出したことがない為、原因がわかりません。今後1号井戸の継続監視を続けることを環境センターへ報告致しました。尚、過去に埋め立てた廃棄物に「シアン」が検出されるような物が埋め立てられたかについて調査しています。

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回実施)[規12条の7の3の3ニ及びホ]

採取場所	別紙1の通り*1(浸透水採水2号)	
採取日	平成29年5月17日	
分析結果が得られた日	平成29年5月15日	
BOD*2		基準値 20mg/l以下
COD*2	3.6mg/l	基準値 40mg/l以下
異常の有無	有・無	
必要な措置を講じた年月日とその内容		

施設の点検[規12条の7の3の3ロ]

	擁壁等
点検日	平成29年5月17日
異常の有無	有・無
必要な措置を講じた年月日及び当該措置の内容*4	平成 年 月 日

*1 処分場の平面図に位置を明示すること。 *2 いずれかを記載すること。 *3 別紙2に記載するか計量証明書を添付すること。 *4 異常が認められた場合のみ記入すること。